



頂上到達

岩手山登山訓練実施

岩手県消防学校だより ①

令和2年7月22日(水)、岩手山登山訓練を実施しました。

近年、中高年から若年層まで登山人気が高まり、山ガールと呼ばれる若い女性たち、そして家族連れの姿も見られるなど、初心者でも気軽に登山を行うようになり、これに比例して、全国各地で山の事故が増加しています。

この訓練は、そのような山岳での救急・救助事を想定し、山岳特有の自然の厳しさ、活動の困難さ等を体験するとともに、気力・体力・忍耐力の錬成と隊としての連携・協調性を涵養することを目的としたものでした。

岩手山への登頂は、初任教育学生が、当校入校後に積み重ねた厳しい体力錬成の成果と、集団生活で養ってきた協調性や団結力を、本県の最高峰の場で見せてほしいという思いから行ったものです。

また、単なる登山ではなく、負荷として登山口にある薪を避難小屋まで学生一人当たり5本以上搬送させ、全体で約300本を荷上げる社会貢献活動も兼ねての登山としました。

安全管理には特に配慮し、当校の教官のほか、外部講師7名(盛岡消防3名、花巻消防2名、北上消防2名)の方々にも御支援をいただき、総勢11名のスタッフで学生の管理に当たりました。

定価 1部60円

—発行所—

(公財)岩手県消防協会

郵便番号 020-0021

盛岡市中央通3丁目

7番22号

電話 019 (654) 3991

FAX 019 (654) 3992

E-mail : isk@iwate-

shokyo.jp

<https://iwate-shokyo.jp/>

印刷所

盛岡市本町通2丁目

河北印刷株式会社

「二〇二〇年度全国統一防火標語」

その火事を 防ぐあなたに 金メダル

(この機関紙は、日本消防協会からの援助により発行しているものです)



薪の荷上げ準備



4合目付近



薪を抱えて登山

登山ルートは、ほとんどの学生が登山経験はもろろのこと、山歩きの経験もないことを考慮して一般的なコースでもある馬返し登山口からとし、登りが旧道、下りが新道を通るルートとしました。時間配分は、片道約5.5キロの道のりを八合目までは約3時間半、さらに山頂までは1時間とし、一般的な時間配分としましたが、下山完了時間を設定し、それまでに各班でペース配分を考え下山するという目標を持って行いました。

連日雨が降り続いておりましたが、当日は天候にも恵まれ、午前5時15分に学校を出発し、午前6時10分に「馬返し登山口」に到着しました。入

山する前に山に精通した外部講師の方々を学生に紹介し、薪をしっかりとロープで固定して背負った後、午前6時45分に登山を開始しました。

初めのうちは笑顔を見せていた学生達も、薪を背負って起伏の激しい山道を進むうちに、徐々に険しい顔つきへと変化し、足をつるなど体調不良の学生も見られるようになりました。すると各班で足をつった学生や疲れが見える学生を気遣い、声を掛けあってペースを調整し、助け合いながら進むなど、互いを思いやる姿が見られ、入校当初には見られなかった共助の精神が自然に現れていました。八合目に到着後、昼食を挟んで山頂に向かうという計画となっていました。登山行程表の時間通りに到着した班のみで山頂を目指しました。八合目を出発すると霧で視界が悪くなったものの、小雨、微風であったため登頂可能と判断して訓練を続行。午前11時10分に先頭の班が無事山頂に到着しました。遅れて八合目に到着した班については、山頂を目指すか班で話し合い、体調不良学生の状態、制限時間及び安全面を考慮した結果、やむを得ず下山の判断を下し、登頂は断念する形となりました。

山頂から下山した班は、八合目で小休憩し、気持ちを切り替えて馬返し登山口までの下山を開始しました。下山は、登りとは違う筋肉を使うことに苦戦しながら、疲労困憊の者、足を滑らせ転倒する者などもありましたが、訓練完遂に向け各々が自分を奮い立たせ、午後3時には、最後の班が無事に下山することが出来ました。

訓練を通じて初任教育学生が得たものは、何物にも代えられない思い出となり、また一つ成長することが出来たものと思います。

最後に、今回の訓練を実施するに当たり御協力をいただいた外部講師の方々と講師を派遣いただきました各消防本部の皆様に、あらためて感謝と御礼を申し上げます。

30キロメートル持久歩訓練

岩手県消防学校だより ②



花巻中央消防署での出発式

に到着、施設見学の後、午前8時に消防学校へ向け出発しました。

最初の目的地である岩手県防災航空センターまでは、学生も意気揚々と歩き、時折笑顔を見せるなど順調なスタートとなりました。岩手県防災航空センターでは、防災ヘリコプターひめかみ隊員の的確で自信に満ち溢れた訓練姿に、学生の視線は釘付けとなりました。

しかし、昼食会場である花巻北消防署に到着する頃には、徐々に疲労が見え始め、言葉数が少なくなり、うつむきながら歩く学生もちらほら。学生たちは昼食をとった後、各々ストレッチ



岩手県防災航空センターでの訓練風景

チをするなど休憩時間を過ごし、後半戦をスタートしました。

次の訪問場所である紫波消防署でのあたたかい歓迎と激励の後、消防学校へ向け足の痛みを堪えつつ出発した学生たちですが、出発して間もなく疲労はピークに。しかし、矢巾町に入ると学生たちも最後の力を振り絞り、全員で励まし合い、さらには、足の痛い学生の荷物を持つなど協力した姿を見せてくれました。そして岩手県消防学校には到着予定の午後5時に無事に到着、学生全員が30キロメートルを完歩しました。

訓練中、沿道の市民の皆様からの励ましのお言葉をいただき、痛む足を堪えつつ笑顔で挨拶している姿を見ると、学生たちの消防職員としての自覚が更に増し、一人一人がまた一つ成長できたものと思います。

最後に、今回の訓練を実施するにあたりご協力を頂きました、花巻市消防本部、岩手県防災航空センター、紫波消防署、その他関係機関の方々のご支援、ご協力に改めて感謝と御礼を申し上げます。



消防学校到着

〈消防学校だより 岩手県消防学校様より寄稿いただきました〉

令和2年度安全功労者総務大臣表彰に 県婦人消防連絡協議会副会長・櫻小路孝子氏が受賞

令和2年度安全功労者総務大臣表彰に、岩手県婦人消防連絡協議会副会長で雫石町婦人消防協力隊隊長の櫻小路孝子氏が受賞されました。この表彰は、「安全思想の普及徹底又は安全水準の向上のため、各種安全運動、安全のための研究、もしくは教育又は災害の発生の防止もしくは被害軽減に尽力し、又は貢献した方々の士気高揚を図る」という目的で、消防職団員以外の個人・団体を受賞対象として行っているものです。

なお、令和2年度の安全功労者総務大臣表彰は、個人25名、団体11団体が受賞いたしました。(表彰日：令和2年8月4日付)

○櫻小路 孝子

昭和50年、雫石町婦人消防協力隊八足と同時に入隊、平成元年、同協力隊隊長に就任し、各事業の推進を図るとともに、毎月の広報活動、全国火災予防運動や年末年始の特別警戒活動では自ら防火を呼び掛けるなど、豊富な識見と行動力・指導力により会の育成発展を通して、地域住民の防火・防災思想の普及啓発に尽力した。

平成26年には岩手県婦人消防連絡協議会副会長の要職に就き、災害時における技術習得のため救急救命講習会の推進及び住宅用火災警報器の設置促進及び共同購入活動を構築するなど、防火・防災思想の普及・啓発と地域の安心・安全な街づくりの推進に多大な貢献をしている。



櫻小路孝子氏と猿子恵久・雫石町長



猿子恵久・雫石町長から授与される櫻小路孝子氏

今後の全国大会等の開催場所について

(公財) 日本消防協会

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、今年度は各全国大会を中止又は延期したところですが、令和3年度の日程等について次のとおり予定しておりますのでお知らせいたします。

年度	全国消防操法大会		全国女性消防団員活性化大会		【参考】全国少年消防クラブ交流会	
	変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後
令和2年度	第27回全国消防操法大会 (千葉県)	中止	第26回大会 徳島県	延期	鳥取県 米子市	中止
令和3年度	第25回全国女性消防操法大会 (東京都)	第28回全国消防操法大会 (千葉県) 交流会：10月28日(木) 会場：五井グランドホテル 大会：10月29日(金) 会場：千葉県消防学校	第27回大会 石川県	第26回大会 徳島県 11月9日(火) 会場：アスティとくしま	未定	未定
令和4年度	第28回全国消防操法大会 (宮城県)	第25回全国女性消防操法大会 (東京都)	第28回大会 栃木県	第27回大会 石川県		
令和5年度	第26回全国女性消防操法大会 (未定)	第29回全国消防操法大会 (宮城県)	第29回大会 長崎県	第28回大会 栃木県		
令和6年度			第28回大会 北海道	第29回大会 長崎県		

24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	出場順 ポンプ車の部
鹿児島県	愛知県	石川県	滋賀県	岡山県	岐阜県	新潟県	愛媛県	群馬県	東京都	千葉県	京都府	島根県	広島県	佐賀県	兵庫県	岩手県	山梨県	大分県	山口県	奈良県	宮城県	青森県	福島県	出場順 小型シブの部
長崎県	静岡県	北海道	栃木県	徳島県	山形県	長野県	福井県	和歌山県	鳥取県	富山県	高知県	神奈川県	熊本県	大阪府	埼玉県	沖縄県	千葉県	秋田県	宮崎県	香川県	三重県	茨城県	福岡県	

第28回全国消防
操法大会出場順

※ポンプ車の部の出場順については、奇数が第1コース・偶数が第2コース

消防団員さんをご紹介します



今日の団ディさん

野田村消防団 団員
(第5分団)

おの 小野寺 拓也さん

*年齢: 34歳

*趣味・特技: ロードバイク、野球、バイク

*座右の銘: 耐雪梅花麗 (雪に耐えて梅花麗し)

平成25年9月にUターンし、同年10月から村内の介護保険施設に勤めています。

父親が消防団員で、私が小さいときから災害があれば、昼夜を問わず出場する背中を見て育ちました。東日本大震災の時には、私は関東で仕事をしており、変わり果てた故郷の光景をテレビなどで見るたびに悔しく悲しい気持ちになりました。そんな中でも父親は、消防団員として活動していると思うと胸が熱くなり誇りに思えました。Uターンした後に、当時の分団長からの誘いもあり、あの時の気持ちを忘れないためにもと入団しました。

平成27年に小型ポンプ操法の補助員を務めました。この年の村の選考会では惜しくも敗れ代表にはなれませんでした。平成28年からは1番員になり、規律、節度そして操法要領を体に染み込ませるために、仕事終わりや、休日に分団員たちと訓練を重ねました。平成30年度の支部大会には、村の代表として出場することが出来ました。2年間分団員のみならずと続けたことは大変でしたが、結果につながり嬉しかったです。県大会出場は叶いませんでしたが、来年に向け分団員一丸となって頑張りたいです。

営業品目

シバウラ小型消防ポンプ、ニッキ消防自動車
ホース乾燥塔 NAホースボール
操法用ホース販売、各種消防用機材及被服

県知事許可 (般-27) 第6269号

有限会社 文林商会

代表取締役 吉田 良一

本 社 / 一関市滝沢字鶴ヶ沢7-59
TEL 0191-21-1119 (代)

盛岡営業所 / 盛岡市好摩字夏間木83-122
TEL 019-682-0800

三陸営業所 / 上閉伊郡大槌町上町2-12
TEL 0193-42-8090

営業品目

日本機械消防自動車 トーハツ小型消防ポンプ
ジェットホース ジェットシューター
各種消防用被服 消防団員神褲 FV防火衣・ゴアテックス雨衣
ホース洗浄機・乾燥機 屯所用ホース乾燥塔

操法最適
トーハツ小型ポンプ
VC72プロIII
大型アルミ2基真空ポンプ付

実感してください! 操法大会最適ホース。
NEWアスリート4 / NEWアンカー4

第1~2線用 最適ホース 第3線用 最適ホース

互光商事株式会社

代表取締役 玉川 康介

本 社 / 紫波郡矢野町広宮沢11-501-14
TEL 019-639-0505 (代)

ONDERASIGN ORIGINAL SIGN DESIGNER

株式会社 オノデラサイン

営業品目

のぼり・ミニのぼり・旗・横断幕・懸垂幕
バナー・半纏・のれん・タスキ・ハンカチ
風呂敷・手拭い・ポール・販促用品・POP用品
ノベルティグッズ

■本社

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字荷渡 7-11
TEL 0195-22-1333 FAX 0195-22-1334

■盛岡営業所

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通 1-5-16
TEL 019-613-6674 FAX 019-613-6675

株式会社古川ポンプ製作所

岩手県一関市山目字中野34-2

TEL0191-25-5221

単独型 プザー+音声タイプ

SS-2LQ/FJシリーズ



住宅用警報器の交換時期が近づいております。お気軽にご相談ください。
消火器の廃棄処分も承っております。※有料です。

消防・防災用品のプロフェッショナル



松栄商事株式会社

消防施設工事業 岩手県知事許可 (般-29) 第4461号

<http://www.shoeishoji.com/>

◎本 社 / 盛岡市天神町13-27 Tel. 019-623-4364
◎二戸営業所 / 二戸市石切所字荷渡1-9 Tel. 0195-43-4100
◎奥州営業所 / 奥州市江刺八日町一丁目5-5-2 Tel. 0197-47-3464
◎宮古営業所 / 宮古市上鼻二丁目3-15 Tel. 0193-65-7080

防災・避難用品インターネットショップ しようえいねっとショップ 検索



これから
地域に安心を

株式会社 岩野商会 盛岡市本宮1丁目17番6号
TEL.019-656-4753

消防防災トータルサポート



株式会社

岩手総合商事

代表取締役 橋本 智和

〒029-0132

一関市滝沢字草刈場135-20

TEL:0191-48-4433

FAX:0191-48-4432